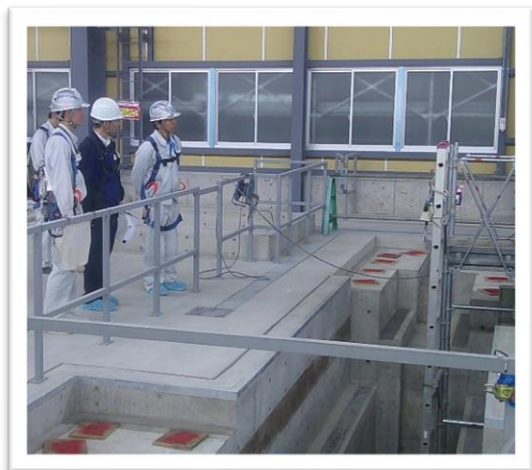


全国安全週間期間中に龍ヶ崎労働基準監督署が建設工事 現場の安全パトロールを実施しました。

令和8年7月6日



墜落防止措置の確認を行う奥山署長（中央） 高所作業車の作業床上部に設けられた検知装置

龍ヶ崎労働基準監督署（署長 奥山裕介）は、全国安全週間期間中の令和8年7月6日に、龍ヶ崎市内の（株）桐井製作所茨城工場新築計画（施工：フジタ・郡司・ウラタ共同企業体）の工事現場に対し、安全パトロールを実施しました。

現場で使用されていた高所作業車には、作業床と構造物等との接触及び挟まれ災害を防止するための取り組みとして、作業床の上部に検知装置が取り付けられている状況を確認しました。また、高所作業車を走行させる場合に、通路の高低差などが原因で高所作業車が転倒しないよう、誘導員を配置し、誘導員の誘導により高所作業車を移動させるなどの対策が行われていることを確認しました。

墜落防止対策として、開口部周辺の手すり等の設置状況等を確認しました。

また、署長より現場の全作業員に対して、労働災害の発生状況及び災害事例に基づいた対策を説明すると共に、熱中症予防対策を徹底するよう呼びかけました。

引き続き、労働災害防止にご協力をお願いいたします。

<担当部署> 龍ヶ崎労働基準監督署 安全衛生課 電話：0297-62-3331